

材料は住宅で使う端材 夏の悩みがちな自由研究の課題を解消 プロの技を子供たちにお披露目 “未来の大工職人への道” ～山梨県甲府市で『ものづくり教室』2018年8月25日(土)、26日(日)開催～

新築、リフォーム事業をおこなう株式会社NEXTAGE GROUPネクステージ グループの子会社、M r. Deiku株式会社ミスター デイク（本社：山梨県甲府市国母、代表取締役社長：大和田佳孝）は、山梨県甲府市の小学生を対象に当社施設にて、「ものづくり教室」を2018年8月25日（土）、26日（日）に開催します。

この取り組みは山梨県に住む小学生と当社の住宅を建てる大工職人が「ものづくり教室」を通じて、職人の魅力や技を体感できる地域交流の一環として企画しています。大工職人が日々現場で使っている工具に触れ、釘打ちや、やすり、接着など細部にもこだわり、より本格的な職人の技を体験できます。また材料は住宅を建てる時に出る端材を利用するため、リサイクルにも繋がります。

■職人の技と魅力を体感「未来の大工へ」

今回のイベントでは、大工の仕事に興味をもってもらい、子供たちに「未来の大工職人」になる夢を与える場として提供します。

一人前の大工職人になるためには技術だけでなく経験も必要で、50歳を超える大工職人でさえ若手として扱われます。高齢化が進み職人不足が問題視される中で大工職人になりたいと思う子供たちを一人でも増やし大工職人不足を解消できればと考えています。



ものづくり教室の様子

■端材の悩みを解消 家族参加型で自由研究の課題に対応

住宅を建てる時には端材が出て、処分するにも手間がかかります。一時保管するにも場所を取り、置き場にも困っているのが現状です。そのため、処分予定の端材を「ものづくり教室」で使用し、リサイクルに繋げ環境貢献できればと考えています。

今回は小さい子供が使えるような踏み台や、写真立てなどを制作していきます。住宅用の木材は良い材質のものを使うため、この先何年たっても変わらず使い続けることが出来るインテリアとしても使えます。また夏休みの宿題で悩みがちな自由研究の課題としても活用できます。家族参加型のイベントのため、親子の思い出作りや、ものづくりの知識を高めたい方、話題のDIYに挑戦したい方にも魅力的なイベントです。

引き続き、当社は、地元の人々との関係性を高めるために、家族で参加できるイベントを企画していきます。

【ものづくり教室詳細】

開催日時： 2018年8月25日（土）、26日（日）

時間：第一部 11：00～

第二部 14：00～

場 所： 当社施設

（住所：山梨県甲府市国母 7-5-9）

対 象： 甲府市在住の小学生（家族参加可）

参加人数： 2日間で24名（一回の開催6名予定）

費 用： 無料

内 容：

- ・未来の大工職人への夢を与えるために、大工職人ともものづくりを体験
- ・住宅を建てるときに出る端材を利用することでリサイクルと、物持ちの良いものづくりができます。
- ・夏休みの自由研究として、家のインテリアとしても活用可能

【大工職人の概要】

氏名：船山拓矢（ふなやま たくや）

年齢：29歳

職人歴：9か月

意気込み：まだ若い大工職人ですが、このイベントで子供たちに楽しんでもらい大工に憧れを持ってほしいと思います。

